場所:吉野町中 央公民館 定員:

四〇名

費用:五〇〇円 要申し込み

奈良時代の離宮 |竹原井頓宮を中心に|||

講師:中東 洋行(吉野町教育委員会事務局)

場所:吉野町中央公民館 定員:四〇名

参加希望講座(回)をお知らせください。 委員会事務局までお名前・ご住所・電話番号 吉野町教育

平成28年度秋冬期 吉野歴史資料館イベントのおしらせ報告

※各イベントは、開始2時間前に何らかの気象警報が吉野町にだされていた場合、中止します。

吉野を学ぶ歴史講座 nant 2 成二八年一〇月三〇日 (日)

平城京と吉野へのあこがれ」 講師:森下 惠介 氏

成二八年一一月一三日(日)

平成二八年一一月二六日(土) 奈良時代の宮滝遺跡には謎がいっぱい」 講師:安村 俊史 氏 (柏原市立歴史資料館館長)

費用:三〇〇円 要申し込み

時間:一四時~一五時三〇分 誠氏 (奈良大学文学部 教授)

(奈良市埋蔵文化財調査センター

時間:一四時~一五時三〇分

がき、mail (PC) いずれかで、 【講座等へのお申込み方法】FAX、

平成二九年 「いざ根来寺へ」

一月二○日 (金)

「龍門・中竜門の遺跡」

平成二八年 十一月一八日 (金)

平成二八年

十月二一日(金)

【主な行先】根来寺、

「名張に夏見廃寺ができる前」 【主な行先】名張市内(市郷土資料館等)

集合:吉野歴史資料館前

定員:二一名 解散時間:一七時予定(交通状況による) 参加費:五○○円 (入館料・バス代別) 要申し込み

発掘调查体験隊

※一○時~・一四時~の二回。 内容:宮滝遺跡で発掘体験。費用:無料 日時:平成二八年一一月二三日(水·祝) 同一内容。

※参加希望時間を明記し、一一月四日迄に 学生は保護者同伴)。定員超過時は抽選 お申込みください。小学生~ 詳細は参加者に後日連絡します。

滋賀県湖南・湖西地域

二月二四日(金) ねごろ歴史資料館

> 平成二八年 三月一九日 (金) 「宮滝の弥生時代末を考える」

「橋の下の菖蒲は - 山伏の呪文と童歌 -」

九時一五分

現地学習会 平成二八年一二月

吉野町中央公民館前

定員:各一〇組 集合:吉野歴史資料館

●平成二八年

九月一六日(金)終しまた

「久米仙人の伝承と龍門

「大津京遷都一三五○年を先取ろう!」 【主な行先】滋賀県立安土城考古博物館

近鉄文化サロン阿倍野連携講座

場所:吉野歴史資料館 費用:三〇〇円 時間:金曜一九時三〇分~ 土曜一四時~

近鉄文化サロン阿倍野と共催講座を始めます

●平成二八年一○月一五日 (土) 平成二八年一一月一九日 (土) 「吉野にも遺跡があるってご存知でした?」

「映像が語る吉野の民俗 - 節分会・鬼の原像

「近代吉野宮跡所在地論争 もう一つの吉野宮発の争い

一八日(土)

平成二八年 三月 四日(土)

- 御田・法会から民俗行事へ -」「映像が語る吉野の民俗

※本講座のお問合せ・お申込みは、近鉄文化 サロン阿倍野 06-6625-1771 まで。

ていたので、 料館の入り口に新しいコーナーが出来 のモミであります。先日、 自称、記者(ある意味パパラッチ?) 早速報告であります。 吉野歴史資

> 吉野歴史資料館で熱いことを ねぇ。そんな夏が終わる頃、

この夏は本当に暑かった

秋の萌芽と炎と

してたから、

報告するよ。

その日は、夏の暑さが和ら

束の間の雨の日だった。

だ!…なに、この未来技術? な写真が映しだされていたん 合わせて景色が動く、不思議 と、そこには…。板の動きに これ?と思って持ち上げてみる 銀色に光って、もう片面はガラスのよ の薄い板が置かれていたんだ。片面は うになっている不思議な板。 資料館の入り口を入ってすぐの右手 いつの間にやら、 ノートサイズ大

きるカメラで撮影した吉野町各地の写 iPad というらしい。で、360 度撮影で 読んでみる。 逸る気持ちを押さえて、解説板を フムフム、板の名前は 真を、見れるよう

基氏の聖武天皇宮滝行幸考

うに、資料館入口に置かれた七輪が轟々と 門寺跡という場所の塼仏を基にして 炎をあげていたんだ。炎の周りには十 **八程の大人たち。よく見ると、粘** (せんぶつ)っていう〈仏様のレ 土をこねて陶芸をしていたんだ。 ーフ〉づくりをしていたらしい 話をもれ聞いていると、塼仏

やっと落ち着いた気温を暖めなおすかのよ

すぎるでしょ…。モミはもう限界。ケロ~。 楽しそうなのはいいけど、 テストプレイを兼ねていたんだとか。

吉野歴史資料館オリジナル体験教室の

近鉄との連携講座を始めたりと、資料館の 毎年やってる大和を掘る展に出品したり、 動きがやけに活発。グイグイやってるよ。 今年は、 橿原考古学研究所附属博物館で

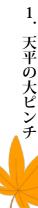


fax:0746-32-5689 、mail:syakai_e@town.yoshino.lg.jp)

るなんて…、 行かなくても、そ にしたと。現地に ように景色を見れ の場所にいるかの

天子の大ピンチ、 もうこうなったら古野へ行こう

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 馬場



天平七年という年は、とにかくさんざんだった。 そうこうしている内に、九州で疫病が蔓延する。この疫病は、「天然痘という前近代では破壊的な威力を持つ伝染病だったらしい。古代の医療知識では染病だったらしい。古代の医療知識ではからか、そういうものの仕業と考えられた。とすると、この悪い気の上洛を防れた。とすると、この悪い気の上洛を防れた。とすると、この悪い気の上洛を防けということで、九州から近畿へ至る街がということで、九州から近畿へ至る街がということで、九州から近畿へ至る街がある。

皇族の重鎮である二人の親王、新田部親れている。朝廷では、天武天皇の子息でしなかったらしく、被害の拡大が記録さだが、この防御策は十分な効果を発揮

ある。

・
は見当たらないが、何せ時期が時期でで亡くなった。死因が天然痘だという記で亡くなった。死因が天然痘だという記

そこ上手くいっていたのだ。
この時まで、日本の古代国家は、そこ

い。朝鮮半島の新羅との間はまあまあ悪くな

の大ピンチである。
ところが、この疫病大流行だ。未曾

2. 聖武天皇、吉野へ

幸いにして、翌天平八年には疫病流行をくてはならない。翌天平八年には疫病流行

亡の危機に、天皇自らおまじないに参加らいで、後は「おまじない」だ。国家存注意事項とか、手当の仕方とか、そのぐ注意事項とか、手当の仕方とか、そのぐを種種を」と行くわけがない。現代感覚でををしている、「ワクチンを用意して予防



たのが、そう、吉野である。八年夏は六月二七日、聖武天皇が向かっしないわけにはいかない。かくして天平

吉野。

古来仙境とされ、聖なる力に満ちるとされた地。天武天皇が、壬申の乱で天下の身体へと浸透する、そんな土地である。の身体へと浸透する、そんな土地である。未曾有の国難に打ち勝って、国を立て直未曾有の国難に打ち勝って、国を立て直までめに、天皇が心身を浄め、力を蓄えてい、まことに相応しい。

電愛を受けた「文基」という女性の名前 で、「二条大路木簡」と呼ばれる、 本簡群がある。総点数七万点を超えるこの木簡群の中に、吉野行幸に関係する木 の記載は簡略を極めて実に素っ気なく、 でが、木簡から見ると、吉野行幸はなかなか盛大だ。すくなくとも、光明皇后は なか盛大だ。すくなくとも、光明皇后は なか盛大だ。すくなくとも、光明皇后は

> も見えるから、彼 女も同行していた のだろう。随行の メンバーも雪だる ま式に増える。食 料や物品、さらに はそれを運ぶ人も 増える。

徴しているように思われてならない。とか、山陽道を西に退けだとか、二条大とか、山陽道を西に退けだとか、二条大とか、山陽道を西に退けだとか、二条大とか、山陽道を西に退けだとか、二条大とか、山陽道を西に退けだとか

3. 実はもっと大ピンチ

恐るべきことに、疫病の猛威が最大にまた。

係では、新羅との関係が急激に悪化する。よる国力低下だけではなかった。対外関よる朝廷中枢部の弱体化や、人口減少にだが、この時期の「ピンチ」は疫病に



写真 吉野行幸に関係する二条大路木簡 (独法) 国立文化財機構奈良文化財研究所提供

写無 はが求められる様になっていた。 はが求められる様になっていた。 はが求められる様になっていた。 はが求められる様になっていた。 はが求められる様になっていた。 はいが求められる様になっていた。 に、東北地方でもきな臭い空気が漂さらに、東北地方でもきな臭い空気が漂さらに、東北地方でもきな臭い空気が漂さらに、東北地方でもきな臭い空気が漂さらに、東北地方でもきな臭い空気が漂さらに、東北地方でもきな臭い空気が漂さらに、東北地方でもきな臭い空気が漂さらに、東北地方でもきな臭い空気が漂きらいた。

そんな中、聖武天皇は、東国行幸を行い、遷都を行い、大仏を造立する。それまでの価値観や、「国の成り立ちの物語」をは違う、新しい時代にフィットする体とは違う、新しい時代にフィットする体で始めた国造りは、聖武天皇の吉野行幸によって第一幕を終え、あたらしいステージへと展開していくことになるのでテージへと展開していくことになるのである。

_